

新鶴村文化財関係年表

年号		西暦	新 鶴 村 関 係	日本国・福島県関係
縄文時代	前期	前5000ごろ	京安林・下大窪・田子畑遺跡	
	中期	前3000ごろ	中江聖の宮・上野・木留場・京安林遺跡	
	後期	前1500ごろ	中江聖の宮・上野・出戸田沢・京安林遺跡	
	晩期	前1000ごろ	権現堂・木留場・平林C・西窪遺跡 田子畑出土香炉形土器	前88年 四道將軍大彦命・ 武淳河別命会し、相 津という(伝)
弥生	前期	前 300ごろ	権現堂遺跡	
	後期	前 100ごろ	東台遺跡	552年 仏教公伝 710年 平城京遷都 712年 古事記編纂 720年 得道上人雀林法用 寺開山
古墳	後期	100ごろ	長尾原円墳群・四十八壇古墳群・五つ壇古墳群	
	終末期	700ごろ	佐賀瀬川横穴古墳群 木留場・田子畑・館ノ越遺跡	
奈良	中期		この頃大久保古窯操業	720年 日本書紀編纂
平安時代	大同元	806	蓮藏法師 米沢山宝幢寺建立(伝)	794年 平安京遷都
	大同2	807	僧空海 中島村に薬師如来を祀る(伝) 徳一大師 一像を刻み共座させ、薬師寺となす(伝)	806年 磐梯山大噴火 807年 徳一 恵日寺建立
	弘仁元	810	徳一大師 逆瀬川村に黒岩山興隆寺創建 白山権現を祀り、 大日・不動兩像を安置(伝)	1189年 佐原十朗義連会津 4郡の領主となる
	文治2	1186	蕎麦目村迎接寺 来迎原より村北に移す(伝)	
鎌倉時代	建久8	1197	田子十兵衛道宥 山王塚に薬師堂建立	1192年 鎌倉幕府開く
	建長6	1254	根岸中田館 富塚伊賀守景勝築住	
	文応元	1260	僧巖知 中田庵創建	
	文永11	1274	根岸中田に十一面観音鑄造 観音堂創建	
	弘安2	1279	観音堂別当弘安寺創建	
	正和2	1313	蕎麦目村に大日堂建立 運慶作大日像安置(伝)	
	応永6	1399	中島村に東光密寺建立	1338年 室町幕府開く
	永享12	1440	国分重成 米沢村に西宮夷大神宮建立	
	文安2	1445	佐賀瀬川大日如来に「文安2年」の墨書銘あり	
	長祿年間	(1457~	武藤帯刀俊勝 入田沢館を築く	
文明3	1471 ¹⁴⁵⁹⁾	出戸田沢薬師堂厨子 樋渡村に移る		
室町時代	永正元	1504	僧立行寺 立行山長伝寺草創(伝)	
	永正5	1508	蕎麦目村7寸5分大日如来に「永正5年」の銘あり	
	大永年間	(1521~	佐賀瀬川館 平山十郎築住	
	享祿5	1532 ¹⁵²⁵⁾	長尾経塚より出土の銅製経筒に「享祿5天」の銘あり	
	天文元	1532	蕎麦目村大日如来 村東より紫雲山迎接寺に移す 小野大膳国房 この頃境野館を築く	
	天文年間	(1532~	沖中田東照寺(文祿年間正念寺と改称)火災 田子薬師山王塚の力士像2体流れて杉村に安置される	
	天文5	1536	大洪水「白鬚の水」 米沢村の屋敷神(千手観音) 桧目に漂着、安置される	
	天文18	1549	梁田館主 千代和泉守包直卒す	
	弘治元	1555	梁田柵に藤倉長九郎宗明住す	
	弘治年中	(1555~	僧伝説 阿久津村に一心山阿弥陀寺創草	
徳川時代	永祿元	1558 ¹⁵⁵⁷⁾	境野村主河原田豊前 僧慶岩をして平伝山天宗寺を開山	
	永祿12	1569	僧亮円 上小沢に泉竜山光明寺を創立	1558年 軽井沢銀山発見
	元亀元	1570	沢田兵庫光高 館内に稲荷神社を勧請	
			この頃沖中田春日神社 村中の田中屋敷に鎮座とある	